



各 位



JASDAQ

2020年2月13日

会 社 名 ルーデン・ホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 西岡 孝
 (JASDAQ・コード1400)
 問合せ先 取締役管理部門管掌兼管理本部長
 佐々木 悟
 電 話 03-6427-8088

通期業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2019年11月13日に公表した2019年12月期(2019年1月1日～2019年12月31日)の通期業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2019年12月期 通期業績予想の修正(2019年1月1日～2019年12月31日)

(1) 連結

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 連結当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 4,003	百万円 188	百万円 201	百万円 160	円 銭 12. 92
今回修正値(B)	3,598	13	△5	△32	△2. 62
増減額(B-A)	△405	△175	△206	△192	—
増減率(%)	△10.1	△93.1	—	—	—
(参考)前期連結実績 (2018年12月期)	2,968	△5	△16	△48	△4. 07

(2) 個別

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 1,257	百万円 57	百万円 47	円 銭 3. 83
今回修正値 (B)	1,261	81	52	4. 25
増減額 (B - A)	4	24	5	—
増減率 (%)	0.3	42.1	10.6	—
(参考) 前期実績 (2018年12月期)	710	144	94	7. 98

2. 修正の理由

(1) 連結

売上高におきましては、ハウスクエア事業及びビル総合事業においては、ほぼ予算通りでしたが、総合不動産事業において、第4四半期において区分マンション2戸の販売しか出来ず、予想を大きく下回ることとなりました。

また、利益面におきましては、総合不動産事業において売り上げが予定を大きく下回ったことに伴い、そして、ハウスクエア事業については、製造原価及び販売促進費が想定以上となり、さらに、ビル総合管理事業において求人募集費や現場人件費の増額等の影響があり、上記のとおり差異が生じました。

(2) 個別

売上高におきましては、ほぼ予定通りでしたが、想定した増資が行われなかったことによる外形標準課税減や社員退職に伴う株式報酬費用減等により、上記のとおり差異が生じました。

以上